

拠出金名:国連世界食糧計画拠出金

国際機関等名	国連世界食糧計画 (英文名称・略称) United Nations World Food Programme(WFP)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	19,098,871	203,179		1米ドル = 94円	100
平成21年度	14,112,568	137,015		1米ドル = 103円	100
平成20年度	14,798,912	130,964		1米ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	WFPの事業(食糧支援等)に対する拠出				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(百万米ドル)	
	国 名	金額 (千米ドル)	拠出率(注1) (%)		
1位	米国	1,565,158	40.9	当該年度の収入	4266.2
2位	EC	289,928	7.6	当該年度の支出	4237.7
3位	カナダ	285,529	7.5	次年度への繰越	28.5
4位	日本(注2)	214,409	5.6	会計検査機関名	
5位	国連	202,136	5.3	インド会計検査院 (Office of Comptroller and Auditor General of India)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
WFPは、国連唯一の食糧支援機関で、かつ世界最大の人道支援機関であり、主に食糧を通じて緊急人道支援及び開発支援の双方において活動をしている。我が国は、人道危機に際し、迅速・効果的な活動実績を有するWFPを高く評価しており、2004年以降、日・WFP政策協議を実施し協力関係を強化するとともに、WFP全体の政策や各事業を決定する執行理事会における議論に積極的に貢献している。 東日本大震災に際しては、我が国に対し、邦人職員の派遣、支援物資の輸送、仮設テントの設置など迅速かつ多大な支援を実施した。 WFPは、他の国連機関や現地政府などとの連携を進めており、食糧・燃料価格高騰、経済危機、気候変動による大規模自然災害の多発等に有効に対処している。また、1990年代以降、本部から活動現場へ積極的に権限委譲をしており、スクラップ・アンド・ビルド方式で本部の人員を削減し現場の人員を増加している。さらに、ドナーの拡大や民間からの支援の増加に積極的に取り組むとともに、食糧の現地調達による輸送経費の削減などの効率化を実施している。					
邦人職員数 うち幹部以上	44人 うち 3人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		1443人 3.0%
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
アジア地域局長 インド事務所長 インドネシア事務所長		忍足謙朗 玉村美保子 牛山浩子			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
人事担当官が本部より来日し、JPO候補者との面談、就職希望者に対するキャリア・セミナーや個別相談、教育機関の就職担当者とのミーティングを実施するなどの取組を行っている。邦人職員数は、平成14年の22名から平成22年の44名へと倍増している。					

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) 日本からの拠出額は、外務省、農林水産省の拠出を含む。